

台東区学校教育ビジョン

? なぜこの事業を行っているのですか？

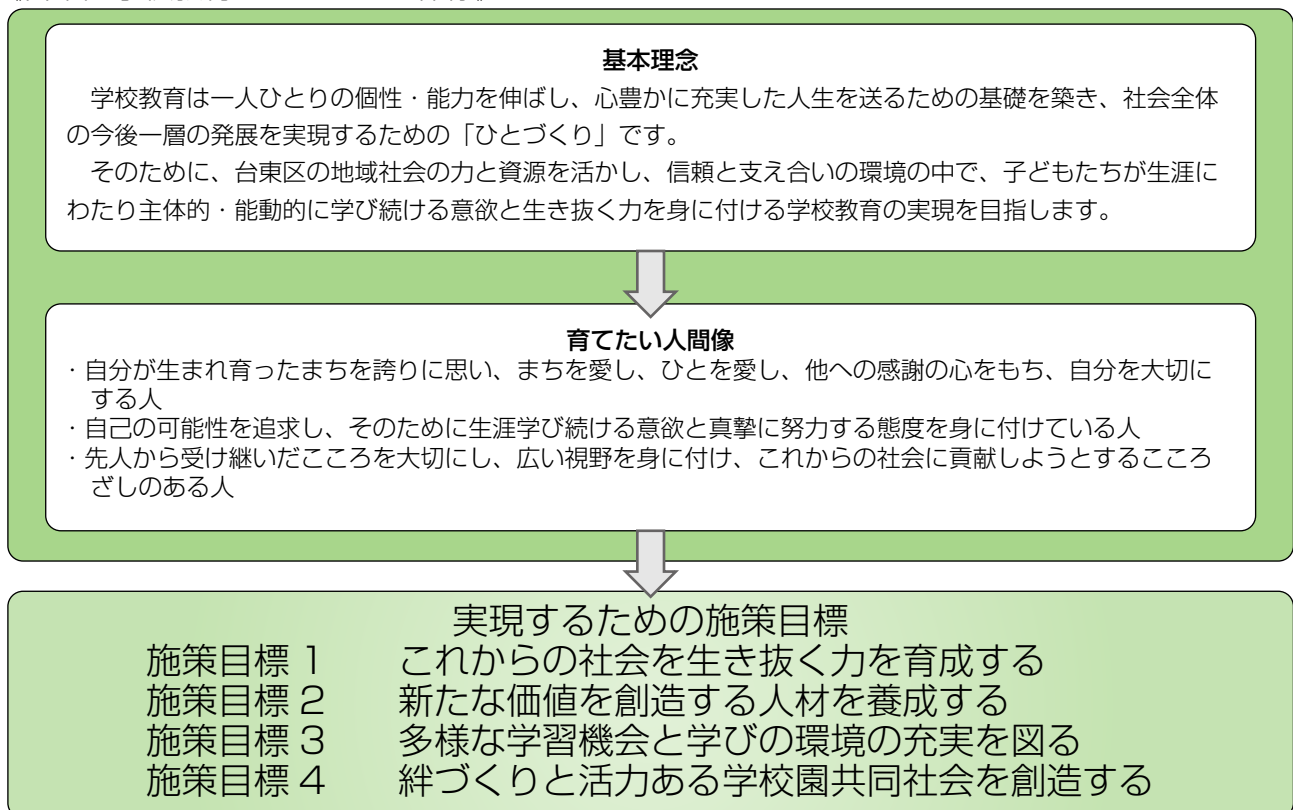
台東区では、平成11年以降定住が進み、幼児人口・小学生学齢期人口の増加が見られます。また、家族構成の変化や地域における人間関係の希薄化、高度な情報化の進展に伴う情報の氾濫など、学校教育を取り巻く社会状況は、刻々と変わってきています。そのような中、平成18年には教育基本法が改正され、様々な教育課題に的確に対応するため、新たな教育計画の策定や施策の推進が求められています。

こうした中で、今後の時代や社会の変化を見据え、未来の台東区を築く子どもたちを育む教育施策を総合的かつ計画的に進めるため、中長期的な学校教育の将来を見据えた「台東区学校教育ビジョン」を平成25年3月に策定しました。

? どのようなことを行っていますか？

「台東区学校教育ビジョン」は、台東区が目指す学校教育の理念や方向性を示すものです。台東区では、「台東区基本構想」や「台東区教育委員会教育目標」を学校教育の視点から実現していくための4つの施策目標を示し、その実現に向けて学校教育を進めています。

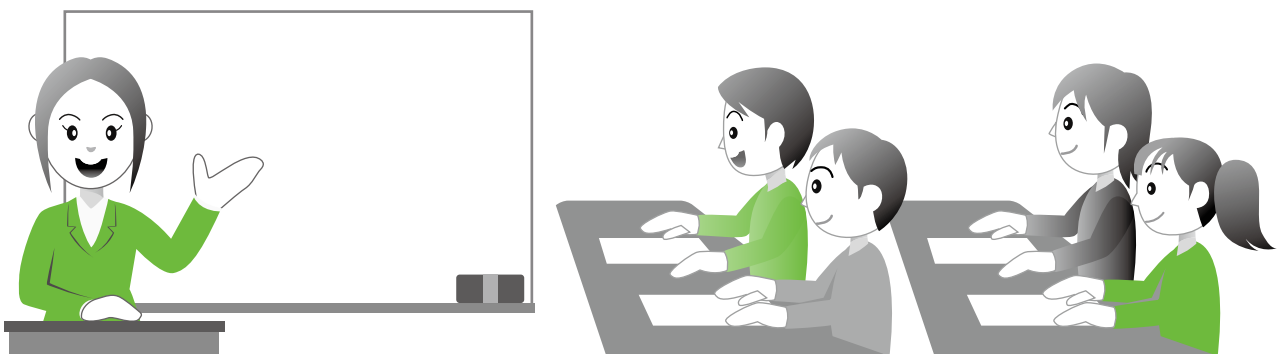
《台東区学校教育ビジョンの全体像》



? 事業の進み具合はどうか？

「台東区学校教育ビジョン」で示した理念・方向性を実現するため、平成27年までの3年間で取り組む行動計画を体系的にまとめた「学びのキャンパス台東アクションプラン」を策定しました。

現在、このプランに基づく様々な事業を通じて、子どもたちが、主体的に学び、こころざしや思いやりの心、規範意識、健やかな体を持ち、たくましく生きる力をはぐくむことができる教育を推進しています。



? 今後はどのように取り組んでいくのですか？

「台東区学校教育ビジョン」と「学びのキャンパス台東アクションプラン」を着実に進めていくためには、定期的な見直しが必要になります。そのため、毎年度PDCAサイクル（※解説）の考え方にに基づき点検と評価を行い、その結果を翌年度以降の教育施策の展開に反映させ、ビジョンの具体化に取り組んでいきます。

この事業の実績・決算・予算額は、54ページに記載しています。

■ この事業に関するお問合せは ■

教育委員会指導課

03-5246-1454

【解説】

PDCAサイクル

事業を「計画（Plan）」、「実行（Do）」、「評価（Check）」、「改善（Act）」の4つの過程をらせん状に繰り返す（サイクルする）ことによって、品質の維持・向上や業務改善を行っていく考え方のことです。

Plan（計画）・・・目標を設定して、それを実現するための過程を設計する。

Do（実行）・・・計画を実施し、その効果を測定する。

Check（評価）・・・測定結果を目標と比較するなど分析を行う。

Act（改善）・・・過程の継続的改善、向上に必要な措置を実施する。